

法医学分野

A 欧文

A-a

1. Ikematsu K, Takahashi H, Kondo T, Tsuda R, Nakasono I: Temporal expression of immediate early gene mRNA during the supravital reaction in mouse brain and lung after mechanical asphyxiation. Forensic Sci Int 179: 152-156, 2008 (IF: 2.015)

学会発表数

| A - a | A - b | | B - a | B - b | |
|-------|--------|----|-------|--------|----|
| | シンポジウム | 学会 | | シンポジウム | 学会 |
| 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 5 |

社会活動

| 氏名・職 | 委員会等名 | 関係機関名 |
|----------|-------------------|-----------|
| 中園一郎・教授 | 理事長・評議員・第92次総会学会長 | 日本法医学会 |
| 中園一郎・教授 | 評議員 | 日本DNA多型学会 |
| 中園一郎・教授 | 評議員 | 日本SIDS学会 |
| 池松和哉・准教授 | 評議員 | 日本法医学会 |
| 津田亮一・講師 | 評議員 | 日本法医学会 |

外部資金獲得状況(共同研究を含む)

| 氏名・職 | 外部資金提供元 | 代表・分担 | 研究題目 |
|----------|---------|-------|--|
| 中園一郎・教授 | 日本学術振興会 | 代表 | 萌芽研究 パラフィン包埋切片からのタンパク質抽出・定量的解析と法医実務への応用 |
| 中園一郎・教授 | 日本学術振興会 | 分担 | 萌芽研究 法医解剖情報のデータベース化による事故・犯罪予防システムの構築 |
| 池松和哉・准教授 | 日本学術振興会 | 代表 | 若手研究(B) 圧迫特異的応答遺伝子を活用した頸部圧迫の法医病理学的診断法の確立 |
| 池松和哉・准教授 | 日本学術振興会 | 分担 | 基盤研究(A) サイトカイン・ケモカインを指標とする包括的分子法医学診断学の確立 |
| 池松和哉・准教授 | 日本学術振興会 | 分担 | 萌芽研究 次世代の成傷時期推定方法の開発を目指して：皮膚 microRNA の応用 |
| 津田亮一・講師 | 日本学術振興会 | 代表 | 基盤研究(C) 損傷皮膚の治癒過程で早期に発現する遺伝子及び蛋白質の発現動態と法医実務への応用 |

その他

非常勤講師等

| 氏名・職 | 職名(担当科目) | 関連機関名 |
|---------|------------|----------|
| 中園一郎・教授 | 非常勤講師(法医学) | 鹿児島大学医学部 |

| | | |
|----------|----------------|----------------------|
| 中園一郎・教授 | 非常勤講師（法医学） | 産業医科大学医学部 |
| 中園一郎・教授 | 非常勤講師（法医学） | 福岡大学法学部 |
| 中園一郎・教授 | 非常勤講師（法医学） | 金沢大学医学部 |
| 中園一郎・教授 | 非常勤講師（法医学） | 徳島大学医学部 |
| 中園一郎・教授 | 非常勤講師（法医学） | 宮崎大学医学部 |
| 中園一郎・教授 | 非常勤講師（法医学） | 長崎県警察本部警察学校 |
| 中園一郎・教授 | 児童虐待等ケースアドバイザー | 長崎県長崎こども女性障害者支援センター |
| 中園一郎・教授 | 児童虐待等ケースアドバイザー | 長崎県佐世保こども女性障害者支援センター |
| 池松和哉・准教授 | 非常勤講師（法医学） | 長崎県警察本部警察学校 |
| 池松和哉・准教授 | 児童虐待等ケースアドバイザー | 長崎県長崎こども女性障害者支援センター |
| 池松和哉・准教授 | 児童虐待等ケースアドバイザー | 長崎県佐世保こども女性障害者支援センター |
| 津田亮一・講師 | 非常勤講師（生物学） | 長崎医療技術専門学校 |
| 津田亮一・講師 | 非常勤講師（法医学） | 長崎県警察本部警察学校 |
| 津田亮一・講師 | 児童虐待等ケースアドバイザー | 長崎県長崎こども女性障害者支援センター |
| 津田亮一・講師 | 児童虐待等ケースアドバイザー | 長崎県佐世保こども女性障害者支援センター |